



## SNS 利用、今一度・・・

1月、生徒同士の暴力行為をスマホで撮影し、SNSに上げて動画を拡散させた問題が発生しました。このことは、文部科学省も注視しており、全国に重大な人権侵害事案としてその対策に尽力するよう通知がありました。

Ticktok、Xなどお手軽に動画撮影したものをアップできるのは良いこともあるのですが、その手軽さが気軽さとなり、より楽しいものを提供したい、また見る側ももっと楽しいものを見たいと需要と供給が一致し、撮影された側の心が無視されたままになっているところが今回の問題点と言えるでしょうか。

更に、アップした側もこのあとSNS上で誹謗中傷されるということになりかねません。そうなるとこれまた被害者という、大変ややこしい問題となっています。

今後このことに触れ、子どもたちにもいくつか指導をする必要があると思っています。例えば、  
○暴力行為・いじめは決して許されないもの。(暴行罪、傷害罪という犯罪につながる)  
※犯罪性の高い暴力行為などが発生した場合、躊躇なく警察と連携してこれにあたる。  
○市の方針において、個人の携帯電話・スマートフォンの学校への持ち込みは原則禁止。  
○メール等による言葉の暴力の防止徹底

### ※管理等の確認

○子どもたちが声を上げやすい相談窓口などの環境整備

※豊中市や大阪府の相談窓口を周知する

○タブレット活用ルールと情報モラル教育の再徹底

※市から配布されたタブレット活用ルールやタブレットを使う時の約束を再周知。

※写真、動画の適切な取り扱いについて指導。暴力行為やいじめ行為を撮影する、残す、拡散する行為は加害行動であること。

これらのことが分かりやすく入っている動画も資料提供いただいていますので、子どもたちにはいくつか見てもらうなどして、自分を振り返る時間を取りたいと思います。

## 主体的な遊び・・・？

先日、18日(水)と19日(木)の2日間にわたって、20分休憩は体育館が大盛り上がりでした。実は、計画委員会の子どもたちが企画し、個別に組んだグループで「お笑い」「ダンス」など出場者を募集しました。すると申し込みがあり、その発表会が行われたのです。



写真はその一部ですが、歌のグループ、お笑いのグループ、ダンスのグループがあり、たくさんのお客さんにやや照れながらも、ダンスはキレッキレ、歌は音源に負けずの熱唱、お笑いもしっかり声を張って頑張りました。

このように子どもたちの中から出た「やってみたい！」が現実のものになる、こういう学校なら楽しいなと思っています。勿論、やるべきことはしっかりやってもらいたいです。本来遊びの天才と言われる子どもたちが活躍できる機会をもっともっと考えていけたらいいなと思いました。

出場した子どもたちに拍手です！！！！

